

参考資料

令和5年6月2日

内閣府地方創生推進事務局

中心市街地活性化に関する国際団体

海外では中心市街地活性化に関する各種団体が組織化され、取組事例の共有や教育研修プログラムの実施等が行われている。



国際ダウンタウン協会 (International Downtown Association)
(本部ワシントンDC) 参照: <https://downtown.org/>



英国BID協会 (British BIDs)
参照: <https://britishbids.info/>



ニューヨーク市BID協会 参照: <http://nycbids.org/>
ニューヨーク市の76のBIDに関するHP
参照: <https://www.nyc.gov/site/sbs/neighborhoods/bids.page>



メインストリートアメリカ
(歴史的建造物の保存の取組から始まりダウンタウンの活性化と組織化に取り組んでいる)
「ダウンタウンは重要である。ダウンタウンはコミュニティの心の拠り所であり、健全なダウンタウンのない健全なコミュニティはない (会長の発言)」
参照: <https://www.mainstreet.org/home>



アメリカの素晴らしい場所
(アメリカ都市計画協会が選定: 優れた都市計画を通じてコミュニティを活性化させ人々が集まるようになった近隣、通り、公共空間約300か所を掲載)
参照: <https://www.planning.org/greatplaces/>



プロジェクト・フォー・パブリックスペースズ (公共空間プロジェクト)
コミュニティを原動力とするすべての人のための公共空間の形成とデザインを目指して活動する米国の団体
参照: <https://www.pps.org/>

メインストリートアプローチ (The Main Street Approach™)



- ・メインストリートアプローチは、米国で1980年以来ダウントウン（中心市街地）の活性化とネットワークの構築に取り組むメインストリートアメリカが提供する、地域の実情に応じた地域主導の中心市街地活性化を図る取組手法である。
- ・メインストリートはすべての人のためにあるとの考え方の下、繁栄が共有され、機会の平等が確保され、包摂的な関与がある場所の創造が、活性化に向けた取組の中心にある。

変革に向けた戦略



© National Main Street Center, 2016, All Rights Reserved.

- ・メインストリートアプローチは、変革に向けた戦略を中心としており、この戦略は、ダウントウンの経済を活性化・強化するための集中的・計画的な道筋を明確にしている。
- ・戦略に関するプログラムは、経済活性化、デザイン、プロモーション、組織の4つを中心に編成される必要がある。
- ・活性化プログラムの実施にあたっては、**地域マーケットのデータをしっかり理解すること**と、**持続的かつ包括的にコミュニティが関与することが必要**である。

コミュニティの変革を実現するための4つのポイント

経済活性化

多様な経済基盤の構築・新規投資の誘発・新規創業環境の醸成



デザイン

訪れたいくなる包容力のある雰囲気形成、歴史的な特徴の称賛、アクセスしやすく人々を中心とした公共空間の形成

組織

リーダーシップと強い組織能力の形成、地域社会の広い参加の確保、横断的な協力関係の構築

プロモーション

地域を特徴づける資源の売り込み、ストーリーを語り地域の特性を伝える、地元産品を買う経験の支援

(出典) <https://www.mainstreet.org/ourwork/theapproach>

このHPには、上記の4つのポイントについて各10分程度の解説動画がある (字幕を日本語に設定)